

VIII 財政指標（参考）

1. 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、市町村平均87.7%（前年度91.4%）、市平均88.9%（前年度91.8%）、町村平均84.9%（前年度90.4%）と、市平均、町村平均ともに前年度を下回っているが、全体として、依然高い水準が続いている。

市町村平均を項目別に見ると、人件費分は20.5%と前年度（22.4%）に比べ1.9ポイント、公債費分が20.3%と前年度（21.7%）に比べ1.4ポイント減少した。

経常収支比率が90%以上の団体は全体の27.5%の11団体（前年度23団体）と、前年度と比較して減少している。

第35表 経常収支比率の推移

（単位：％）

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
経常収支比率	市 平 均	92.8	93.8	92.4	91.8	88.9
	人 件 費	23.7	22.9	23.1	21.6	19.7
	公 債 費	21.3	21.6	23.6	21.4	20.4
	町 村 平 均	91.1	92.3	91.3	90.4	84.9
	人 件 費	28.0	26.7	27.4	24.0	22.1
	公 債 費	23.6	23.8	25.6	22.5	20.2
	市 町 村 平 均	92.2	93.4	92.0	91.4	87.7
	人 件 費	25.0	24.1	24.4	22.4	20.5
	公 債 費	22.0	22.3	24.2	21.7	20.3

※いずれも加重平均

第7図 経常収支比率の推移

